(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 京都府

本事業の担当部局名 健康福祉部こども・子育て総合支援室

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	1.2.5 地域の結婚支援ボランティア・事業者等を活用した伴走型結婚支援の充実						
個別事業名	婚活支援ボランティア(婚活マスター)育成事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和4年度		
総事業費(A)(円)	2,413,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	2,413,000		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	2,413,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	741,700	12,000	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	741,700	12,000	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	1,659,300	0	0	0	0	2,413,000
	対象経費支出予定額	1,659,300	0	0	0	0	2,413,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 「京都府子育て環境日本一推進戦略」(令和元年9月策定・令和5年12月改定)において、重点的に取り組む4つの重点戦略と20の重点プロジェクトをとりまとめた。 また、4つ重点戦略とともに「5. 重点戦略と併せて着実に推進する政策群」を実施し、全ての人にとって暮らしやすい「子育て環境日本一」の京都を実現していく。 重点戦略1. 子育てが楽しい風土づくり 重点戦略2. 子どもと育つ地域・まちづくり 重点戦略3. 若者の希望が叶う環境づくり 重点戦略4. すべての子どもの幸せづくり</p> <p><本個別事業の位置付け> 子育て環境日本一を目指し、令和5年12月に改定した「京都府子育て環境日本一推進戦略」で、「若者の希望が叶う環境づくり」を重点戦略の1つとし、その政策群の中に「婚活応援プロジェクト」の実施を挙げている。 本個別事業は、上記の達成を目指す中で、結婚支援コンシェルジュの配置や婚活支援ボランティア(婚活マスター)による相談支援体制の強化、婚活イベント・セミナーの開催等により、きょう婚活応援センターの機能を強化するとともに会員数の増加・交際率・成婚数の向上を目指すものである。</p>						
個別事	番号	項目	内容				
	1	①婚活マスターの募集・養成	<p>こども家庭庁が作成する「結婚支援ボランティア等育成モデルプログラム」を活用し、婚活マスターの養成やスキルアップ等を目的とした体系的な育成計画、マニュアル及びガイドブックを策定・実践する(AIマッチングシステムやオンライン婚活システムの活用の増加に伴う新たな相談内容にも対応できるように適宜改訂する。)。また、新規に登録する婚活マスターを対象とした養成研修を2回程度実施することとし、AIマッチングシステムやオンライン婚活システムの概要や現在の婚活支援のニーズ、効果的なイベントの開催手法等具体的な婚活支援のノウハウを含めた研修内容の検討、講師・会場選定を行うとともに、広報周知のためチラシを作成し、市町村や地域団体、さらには企業等へも配布・説明することにより、積極的な人材発掘を行う。参加予定人数:30人(京都市会場:20人、北部会場:10人)</p> <p>さらに、婚活マスター活動費(年間上限:1万円)の支払いやボランティア保険の加入を行うなど、婚活マスターが安心して活動できるための各種サポートを実施する。なお、婚活マスターの活動費は実費相当額で、成功報酬は含まれていない。</p> <p>婚活マスターは、婚活応援センターの会員等を対象とした出会いイベントを主催するなどして結婚を希望する方々の支援に取り組むが、イベントの開催にとどまらず、成婚までの伴走支援ができるよう、イベントやセンターの会員登録会の前後に婚活マスターの相談会を行うなど定期的に利用者と婚活マスターが顔を合わせる機会を作り、成婚までのサポートができる関係構築を図る。</p>				

業 の 内 容	2	②婚活マスターのスキルアップ・ネットワーク形成 婚活マスターのスキルアップのため、「結婚支援ボランティア等育成モデルプログラム」に基づき研修を開催し、個人情報保護やセクシャルハラスメント、パワーハラスメントのほか、AIマッチングシステムやオンライン婚活システムの概要や婚活マスターとしての新たな役割等を含め、結婚支援業務に関する実務知識等の研修を年4回程度行う。(参加予定人数:30名×4回=120名) また、婚活マスター同士が連携して活動することでより効果的な婚活支援体制が整うことから研修以外にも交流会を開催し、婚活支援に関するナレッジの共有や意見交換を行う。 このほか、本事業の実施期間中は、適宜課題の抽出等を行うとともに、こども家庭庁が実施する事業の実施状況に関する調査等(フォローアップ)に協力する。
	3	
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・結婚支援ボランティア(婚活マスター)の高齢化や各々の事情により活動をやめられる方もいる中、新たな層にもアプローチするため、市町村等との連携を強化し、地域に根差したお世話焼きさんとして新規マスターを発掘。 ・結婚を希望する独身男女の意識やニーズの変化にあわせて、婚活支援にあたる婚活マスターのスキルアップを図るため、こども家庭庁のマニュアルをベースとした研修を実施。 ・婚活マスターを対象とした研修・交流会を行い、情報交換を行うとともにマスター同士の連携を強化し、婚活イベントを共同で企画・開催。		

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		%	全国平均並み(2040年)	1.11
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.11 (R5)	
	婚姻件数		件	8731 (R5)	
	婚姻率			3.5 (R5)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	婚活マスター登録者数	人	60	61
	②	婚活マスターのスキルアップ研修受講率	%	65	集計中
	③	婚活マスター養成研修参加者数	人	30	25
	④	婚活マスターの支援を受けた会員数	人	1800	集計中
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80	調査中
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80	調査中
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	結婚支援に対する理解、関心が深まったと回答した婚活マスターの割合	%	80	集計中
	⑤	婚活マスターの支援を受けた会員の満足度	%	80	集計中
⑥					
⑦					
⑧					

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 京都府

本事業の担当部署名 健康福祉部こども・子育て総合支援室

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名	「出会いは京都」きょうと婚活応援センター事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度	平成27年度		
総事業費(A)(円)	12,280,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	12,280,000		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	12,280,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	12,280,000	0	0	0	0	12,280,000
	対象経費支出予定額	12,280,000	0	0	0	0	12,280,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 「京都府子育て環境日本一推進戦略」(令和元年9月策定・令和5年12月改定)において、重点的に取り組む4つの重点戦略と20の重点プロジェクトをとりまとめた。 また、4つ重点戦略とともに「5. 重点戦略と併せて着実に推進する政策群」を実施し、全ての人にとって暮らしやすい「子育て環境日本一」の京都を実現していく。 重点戦略1. 子育てが楽しい風土づくり 重点戦略2. 子どもと育つ地域・まちづくり 重点戦略3. 若者の希望が叶う環境づくり 重点戦略4. すべての子どもの幸せづくり</p> <p><本個別事業の位置付け> 子育て環境日本一を目指し、令和5年12月に改定した「京都府子育て環境日本一推進戦略」で、「若者の希望が叶う環境づくり」を重点戦略の1つとし、その政策群の中に「婚活応援プロジェクト」の実施を挙げている。 本個別事業は、上記の達成を目指す中で、結婚支援コンシェルジュの配置や婚活支援ボランティア(婚活マスター)による相談支援体制の強化、婚活イベント・セミナーの開催等により、きょう婚活応援センターの機能を強化するとともに会員数の増加・交際率・成婚数の向上を目指すものである。</p>						
番号	項目	内容					
1	体験型婚活イベント(スポーツ婚、文化鑑賞婚、料理婚、プロジェクト婚)等の開催	スポーツ婚、文化鑑賞婚など、従来から実施している体験型婚活イベントに加え、様々な共同作業等を通じて出会いの機会を提供する「プロジェクト婚」などを通じて、自然な出会いの場をより多く提供することで、府内の婚活機運を盛り上げ、結婚を希望する独身男女の交際率・成婚率の向上を目指す。(体験料や食材費などの対象外経費は含まれていない。) また、イベント参加者には、オンライン等も活用した婚活スキルアップセミナーの受講や、婚活マスターによる相談会(フォローアップ)、新規会員登録会の開催等を含め、有機的な連携によりイベントを実施する(年13回開催予定、募集定員:各回20~40名程度)。					
2	センター開設10周年記念イベント	令和7年10月に10周年を迎えるセンターの認知度向上と、更なる会員増に繋げるため、10周年を記念した「婚活フェス」を開催するとともに、フェスと併せて集中的な広報を実施する。					

個別事業の内容	3	婚活セミナーの開催	<p>オンライン又は対面でコミュニケーション術やAIマッチングシステム利用にあたってのシステムの利用方法、プロフィールの書き方、お見合いのやり方、交際時のお相手との向き合い方など婚活の各段階で生じる悩みに対応できるセミナーを開催する。</p> <p>婚活セミナー等の参加定員は各20名程度で、会員向け及び非会員向けを合わせて12回程度実施することとし、府外・府内各地からも参加できるよう、オンライン又は対面形式が選択できるものとする。婚活セミナー等終了後には、マッチングイベントの開催や婚活マスターによる相談会(フォローアップ)等に加え、新規会員登録会を開催するなど、有機的な連携により実施する。</p> <p>また、オンラインによる結婚相談については、令和4年度に導入したオンライン婚活システム等を活用し、オンライン又は対面での相談体制を令和7年度も継続して実施する。</p>
	4	若手社会人向け婚活プロジェクトの実施	<p>京都府各地で気軽に参加しやすい「出会えるイベント」等を実施することにより、結婚に関心があるものの婚活を特に始めていない若手社会人への後押しをするとともに、府内企業等への働きかけを強め、府全域における婚活の気運醸成を図る。</p> <p>出会えるイベントとして、100名規模の出会いイベントを1回実施するほか、マッチングを目的とした交流イベントを30～50名規模で3回実施する。</p> <p>また、企業への働きかけも強化し、若手社会人が自らのライフプランを考えながら同年代と交流できる異業種交流会を30～50名規模で1回行う。</p> <p>その他、上記イベントのプロモーションのみならず、年間を通じて若い世代の婚活気運醸成を図るための広報を実施する。</p>
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)></p> <ul style="list-style-type: none"> 結婚を希望しているが何から始めていいかわからないという独身男女に対し、京都の特色を活かした体験や趣味をテーマに打ち出した婚活イベントを実施することで、参加のハードルを下げ、出会いの場を提供。 対象を独身の若手社会人とした異業種交流会を開催し、自分の価値観やライフデザインを見直すきっかけを作るとともに、出会いを求めている同年代との交流の機会を提供。 きょうと婚活応援センターは令和7年度に開設10周年を迎えるため、周年記念として大規模イベントを実施し、新たな層を取り込む。 出会いを求めているが何から始めていいかわからない方や、異性とのコミュニケーションに自信がないという方などに対し各種セミナーを実施。 			

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		%	全国平均並み(2040年)	1.11
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.11 (R5)	
	婚姻件数		件	8731 (R5)	
	婚姻率			3.5 (R5)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	体験型婚活イベントの参加者数	人	290	334
	②	体験型婚活イベントの募集定員に対する参加者の割合	%	100	92.5
	③	婚活セミナー(スキルアップセミナー等)の参加者数	人	240	集計中
	④	婚活セミナー(スキルアップセミナー等)の募集定員に対する参加者の割合	%	80	集計中
	⑤	若手社会人向け婚活プロジェクトの参加者数	人	290	-
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80	85.9
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80	調査中
	④	引き合わせ成立数	組	135	集計中
	⑤	体験型婚活イベント参加者の満足度	%	80	85.9
	⑥	婚活セミナー(スキルアップセミナー等)受講後、婚活に対し、自信がついた参加者の割合	%	80	集計中
⑦	若手社会人向け婚活プロジェクト参加者の満足度	%	80	-	
⑧					